

今から、あなた達親子の 少年サッカーに取り組むステージを 飛躍的に上昇させ、真の意味での “ 成功 ” を手にするたったひとつの “ 最短経路 ” を提示しましょう。

ども、こんにちは、ハラサワです。

この PDF を読んでいるということは、少年サッカーの環境で成功する、プロサッカー選手になるという夢をかなえたいといった事柄に何かしら興味関心があるのだと思います。

もしかしたらすでに成功に近づいているかもしれないし、どう進めば良いのかわからないという立場なのかもしれませんね。

どちらでも構いません。

今からお話するのは、

「少年サッカー選手として成功し、プロを目指す方法」

です。

そのことに興味があれば、読んで損はしないはずですよ。

「成功」の定義は後々明らかになります。

単に「コーチに媚び売って試合に出て活躍しましょう！」みたいな低能な話ではありませんので、万が一そのようなものを期待していたら読んでも時間の無駄だと思いますから、ファイルごと削除していただいて構いません。

そして、その「方法」を伝え切ることこそが、今回募集する俺セン少年サッカーアカデミーのたったひとつの目的であり、ゴールです（講座の詳細は12ページから、申し込み方法は30ページから書いてありますので、お急ぎの場合はそこからどうぞ）。

ちなみに、アカデミー自体に申し込まなくても、このPDFを読むだけでその概要というか、ステップは理解できるように説明していますので、経済的に受講が困難な場合は熟読の上、役立ててもらえれば幸いです。

よい指導者とダメな指導者を 分かつ決定的な、ひとつの要素。

「よい」指導者とはどんな指導者か、わかりますか？

もちろん、サッカー少年に結果を出させる指導者です。

「結果」とは何でしょうか？

トレセン・セレクションなどの合格や悩みの解消でしょうか？

それももちろんあるでしょうが、それは「結果」のごくごく小さな部分でしかないということをまずは理解してください。

「結果」とは決して、トレセン・セレクションに合格させるとかそういった単一の尺度で測るべきものではなく、総合的なサッカー少年の「変化」として測るべきものなのです。

言い換えれば、サッカー少年が望む「変化」を与えることのできる指導が「よい」指導だということです。

俺セン 少年サッカーアカデミー 開校

で、俺セン少年サッカーアカデミーってなんなの？

改めまして、ハラサワです。

ようやく、私の夢の一つである「サッカー学校」を開校させるところまでやってきました。

そうです。「サッカーの学校」です。

主に小学生、もうちょっと言うと、中学生ぐらいまで。

そのコンセプトは、簡単に言えば、

サッカー少年の夢をかなえる学校です。

プロサッカー選手になる為に、必要な事を学んでいく学校です。

「えっ?! そんな学校作らなくても近所にはサッカースクールがあるし、サッカークラブのコーチがサッカーの事は教えてくれるから。。。」

と、思っている人はこれを読んでいる方の中には少ないとは思いますが。

だって、彼らはろくにサッカーを教える事ができない。だからこそ、私のこの資料をあなた達親子は読んでいるのでしょうか。

そうなんです。

あなた達親子が日ごろ指導を受けているサッカーは本物のサッカーではありません。

もう一度言います。

あなた達親子が教わっている「サッカー」と言われているものは、サッカーではありません。

残念ながら。

おそらく「サッカーごっこ」程度のものです。

まあ、ボランティアの方がやっているのであれば、しょうがないですよ。

お金儲けを目的にしているところがやっているのであれば、そうなってもしょうがないですよ。

結局、あなた達親子は、「本当のサッカーとは何なのか?」を知らずに、「サッカーごっこ」をサッカーだと思いこんでひたすらやっているだけに過ぎないのです。

まあ、健康のためにやっているのであれば、それで十分かもしれませんが、

もし、あなた達親子の夢が「プロサッカー選手」だというのであれば、今の現状では99%無理だと思いますし、

あなた自身でもこのままでは無理だと思いませんか？

おそらく、答えはイエスなのではないでしょうか？

だから、この資料を読んでいるのだと思いますし。

その通りです。現状のあなた達親子の取り組みでは99%無理です。

どう考えても、まわりに何人かいるあのトップクラスの選手を倒す事は出来ないのでは？

私達は、彼らのように先天的な「サッカーの素質のある人間」ではないのです。

彼らのように、元から素質があればいかようにもなります。「サッカーごっこ」程度の指導者のところでそれなりに伸びます。だって本人自体に素質があるのですから。

ですが、素質のない子に「サッカーごっこ」程度の指導?をしたところで、そういう子達が夢をかなえる事はありません。それどころか、レギュラーすら獲れない可能性すらある。

素質がない子は夢を持ってはいけないのだろうか？

ここに問題の焦点は集まります。

先天的に素質のない子は、今までは、諦めなくてはいけませんでした。

だって、先天的に素質のある子しかプロになれていませんから。

そういう環境しかなかったのですから。

それをなんとか変えたくて、作ったのが私の作ったサッカー学校、俺セン少年サッカーアカデミーなのです。

この学校で、素質がない子もサッカーをしっかりと学んで、先天的に素質のある選手と互角に、互角以上に戦える実力を付ける事が出来るのです。

そんな今まで不可能だと思われている事を可能にする事は出来るのだろうか？

答えは「**できます**」という事なのですが、その理由をこれからお話しします。

その前に、あなた達親子が夢を叶える為に必要な考え方についてお話しします。それは、

「今ある常識を疑いなさい」

と、いう事です。

そうしないと、無能な医療ミスレベルの指導理論を鵜呑みにして、大事な時間、可能性をドブに捨てる事になりますよ。

今ある、怪しいポイントをすべて疑い、自分自身の考えによって、ある答えを導く事が出来た時、あなた達親子は先天的な素質とは関係なく、夢を叶える権利を手に入れる事が出来るのですから。

【疑うポイント その1】

センスがない選手には、可能性がないのか？

よく言われている、もはや「疑ってはいけないポイント」のような話ですが、大ウソです。そもそもセンスってなんなのでしょう？

簡単に言えば、**「気づき」の事をセンスと呼びます。**

センスのある子は、感じる事が出来る、気づく事が出来る、そしてそれを実践できる。

ただ、これだけの事です。

センスのない子との違いはここだけです。巷の指導者達は、このセンスは生まれ持った才能であり、その後の努力ではどうしようもできない力として彼らは崇め奉ってきました。

しかし、、、

センスは後付けする事が出来ます。

しっかり、サッカーを学ぶ事が出来ればセンスの後先なんて関係ないのです。まずは、ここを理解して下さい。

「センスはなかったら作れば良い。ただそれだけ。」
だと、いう事を。

私から言わせれば、いかにちゃんとしたトレーニングをして、センスを開発し、強化していくか。この活動こそが大事なのです。

おそらく、上のように思いこませたのは、彼らに分析する力がなくて、センスを昔の人で言うところの、「神様」のように思ってしまったのでしょう。
今は、もう 21 世紀です。サッカーのセンスの 1 つや 2 つを論理的に解明できなくてどうするんですか。。

【疑うポイント その2】

低学年の時はドリブルだけトレーニングという考え方。

バカじゃねーの？

と、思ってしまう程の幼稚な考え方ですが、この考え方は日本サッカー協会というお上、そしてプロサッカークラブなどでも言われている考えです。

誤解して欲しくないのは「ドリブルが必要ない」という事ではありません。

「ドリブルも要素の一つなだけで、サッカーはそれ以外のものでも構成されるのだからすべてをバランスよく学べ」

と、いう事を言いたいのです。

本当は、彼らがドリブルしか低学年の年代の選手に指導できないだけなのです。

私は、ほとんどの事を教えられますので。

そして、スペインではそういう指導の仕方をしているのだし。

その「ドリブル至上主義」の考えって、学問で言えば、

「低学年の内は、考える力がないから体育だけね」と言っているようなものですよ。

そう考えれば、どれだけナンセンスが分かりますよね？

私から言わせれば、

「考えるからサッカー」なんです。

考えないサッカーは「サッカーごっこ」でしかない。

だから、日本のサッカーは勝てないんです。

【疑うポイント その3】

テクニック至上主義という考え方。

サッカーで考えるから分かりづらい。

「人生」で考えてみてください。

大人になれば、「生きるテクニック」だけで生きていて、幸せになんてなれないことぐらい誰だって分かるはず。

もちろん、多少はそういう生きるテクニックのような部分も必要かもしれません。

ですが、一番大事な事は、

頭を使う事

なのです。そうじゃなければ、いくら優秀に見えてもそれはロボットとしては優秀かもしれませんが、人間としては無能な部類に入ります。

サッカーも同じです。リフティング王者がサッカーの世界で通用しないのは、サッカーで一番問われるのは、「頭の使い方」なのですから。

だから、ドリブルサッカーなんてやってもダメなんです。しかも、あれだけドリブル指導しても世界に通用するドリブラーが日本にいない矛盾を考えれば分かっていただけのはず。

頭を使ったサッカーを覚えない限り、プロサッカー選手になんてなれません。

逆に、まだ「頭を使ったサッカー」が体系化されていない日本では、頭を使ってサッカーをする事さえできれば、プロになんて簡単になれるという事です。

【疑うポイント その4】

指導者の言っている事。

たしかにあなたはサッカーを知らないかもしれません。

ですが、指導者もサッカーを知らない人ばかりです。考え方や、指導を見たらすぐに分かると思います。安易な指導である事が。

何の工夫もないし、哲学もない。そういう指導者の考えなど鵜呑みにすると大事な我が子の可能性を捨てる事になりますよ。

トレーニング方法にしても、非論理的な意味のないトレーニングを実施しているクラブばかりだし、まずはここの部分は疑ってかかった方がいいです。

とは言え、指導以外の部分とかを疑う気持ち悪い親にだけはならないように気を付けてください。

まずは、効果が出ないことに対して、わが子の努力の仕方、親のしつけ、これらに問題がないとすれば、指導を疑うのは当然の事です。そして、ほとんどの指導者の指導は疑われてもしょうがない指導が多いのが現状です。

悪口のように思われたくないのですが、それは私の指導でも同様です。納得、理解出来なければ疑わなくてははいけません。

大事な事は、「あなた自身の頭で考えて判断する」ということなのです。もし、これまであなた達親子が上達していないのであれば、その要因の多くの部分は、

「自分の頭で考えず、他人の言っている事を疑わずに鵜呑みにやってきた事」

ここの部分が大きいです。

【疑うポイント その5】

我が子の能力【限界】

上の事から「ウチの子はこの程度」と決めつける事。これが一番良くない事です。

私を見てください。

少年サッカー時代は万年ベンチ、何もパッとしない選手時代。

少年サッカーのコーチになったものの、インステップも蹴れないオッサンの下で雑用以下の扱い。

だけど、今はどうですか？

おそらく、全国的に知られている少年サッカーコーチとして、私は5本の指には入るのではないのでしょうか？

そして、実績としても元Jリーガーの教材そのものを監修してしまい、有名フットサルクラブの育成プログラムの制作のオファーがかかるほどに。

もし、私が「どうせ俺は万年ベンチだし、サッカーのセンスなんてないんだ。。。」

と決めつけていたらこうはなりませんでした。私は常にこう思って生きてきました。

「俺がダメなんじゃなくて、あいつらが理解できないほど俺が凄すぎるんだ」

と。(笑)

ダウンタウンの松本人志とかがこういう考え方ですよ。

結局、私はそこをようやく突き破って、現状のインチキサッカー指導理論の上にあるものを皆さんに見せる事に成功しました。

生きていて、一番つまらない事は

「他人に「お前はこうだ」と決めつけられて、小さく生きること」

だと、私は思います。

成功するもしないも自分の責任で生きて死にたいじゃないですか。

上記の事を疑って、さらに自分の頭で「真実はいったいなんなのか?」と考えてみると、こういう疑問というか問いが出てくるのではないのでしょうか?

・センスってどうやれば作れるのだろうか?

・低学年の子にドリブル以外の個人戦術などの指導をどうやってすれば、理解させる事が出来るのだろうか?

・テクニク以外の指導ってどういう指導なのだろうか?

・テクニク以外のトレーニングってどういうトレーニングなのだろうか?

・指導者の考え、指摘を鵝呑みにしないで、自分で問題を解決していくためにはどうしたらよいのだろうか?

・自分の限界を決めないで、本当の自分の力を手に入れるにはどうすれば良いのだろうか?

と、いう疑問。

これらが解決されるとしたら、今の自分とはまったく違うサッカー選手として、今の自分よりも活躍できる事は間違いないと思いませんか?

結局、あなた達親子がもがいている今の状況というのは、鳥かごの中でバタバタとものすごく狭い範囲で飛んでいるだけなのです。

上記の事を疑い、自分の頭で考えてみるというのは、その鳥かごから外の世界に出て、広い世界を飛んで行くということなのです。

ですから、その広い世界の中で自分の探し求めているものはどこかにはあるのだけど、簡単に見つかるものでもないのです。

だから、多くの方は分かりやすく狭い世界で「とりあえずはこれで」という狭い考えで落ち着いてしまうので、本当の正解が分からないで終わっているのです。

まずは、広い世界に飛び立とうという勇気を持って下さい。

俺セン少年サッカーアカデミーとは、 「広い世界」の中で「本当のサッカースキル」 を身に付けていくサッカー学校です。

本当は、もっと高度なところを教えていくべきなのかもしれませんが、ほとんどの親子がウソをあまりにも教えられ、それを信じ込んでいるため、そのひとつひとつを解かなくてはいけません。

step1

まずは、あなた達親子が鳥かごの中にいるという事を理解させる。

step2

そしてあなた達親子を広い世界飛び立たせること

step3

広い世界で生きていくためには、これまでとは違い「自分の頭で考え、判断し、行動していく」という力を身に付けてもらうこと

step4

「本当のサッカー」を学ぶ。

と、いう流れになると思います。

サッカークラブやスクールの指導者の話を鵜呑みにする事こそ危険な事はありません。私の話ですらそうです。

一番、自分を守る方法は「自分の頭でしっかり考え、判断できる力」を備えて、生きていくことであり、サッカーにチャレンジしていく事なのです。

俺セン少年サッカーアカデミーのカリキュラム

入校式【オリエンテーション】

俺セン少年サッカーアカデミーの理念を簡単に学ぶ

現時点の自分の現状を知る【親子それぞれ】

【自己分析】をして、自分の能力を客観的に把握する

以下のフェイズによる指導を受けて、上達していく。

あなた達親子が生まれ変わる4つのステップ。

この俺セン少年サッカーアカデミーは、上記の力を手に入れてもらうために必要な4つのフェイズからなります。

1st Phase

サッカーの初歩的な事を学ぶ

実際、これまで鵜呑みにして考えもしなかった部分をしっかり自分の頭で考え、理解する。

2nd Phase

普段のサッカーの活動について、もう一度考えてみる

何も考えていない今までのサッカーでは、何の上達もなかったと思います。これからは、自分の頭で考え、問題を解決するサッカーが出来るようにします。

3rd Phase

本当のサッカーの実践

自分の頭でサッカーを理解し、自分の頭を使ったサッカーの活動について考えられるようになったら、実践します。

正直言って、今までとは違い、上達するも、しないも自分の責任です。

そのレベルに達してこそ、ようやくサッカーそのものを楽しめるようになったと言えます。今まであなたがやっていたのは、サッカーではなく「サッカーごっこ」「球蹴り」程度の幼稚な球技をやっていたに過ぎません。

サッカーの基礎知識を学び、自分の頭を使った自由なサッカーを知り、それを実践できるレベルにまで持っていきます。

4th Phase

サッカー日記による自己分析とハラサワによる添削

自分の頭でサッカーを理解し、自分の頭を使ったサッカーの活動について考えられるようになったら、実践します。

正直言って、今までとは違い、上達するも、しないも自分の責任です。

そのレベルに達してこそ、ようやくサッカーそのものを楽しめるようになったと言えます。今まであなたがやっていたのは、サッカーではなく「サッカーごっこ」「球蹴り」程度の幼稚な球技をやっていたに過ぎません。

サッカーの基礎知識を学び、自分の頭を使った自由なサッカーを知り、それを実践できるレベルにまで持っていきます。

5th Phase

skype による面談 もしくは 音声資料の配布

何人かの生徒と月に 1 回 skype による面談を行います。

もちろん、あなた自身が私と面談を直接やれば、それなりのヒントが導き出される事は間違いありませんが、他の生徒との面談内容を聞いてもたくさんのヒントは得られます。

むしろ、他の人がどういう質問をしているのか、どういう問題に直面しているのかについても勉強できます。

対話による私の指導は、そこらへんで頭を使わないで指導している指導者の直接指導よりも、臨場感のある指導が出来ると思うので、楽しみにしててください。

おそらく、「こんな指導は受けた事がない」というカルチャーショックを受けると思います。

また、この面談は、「親の部」と「子の部」があります。

実際には、本当に力をつけたいと思ったら、成功したいと思ったら一番学ぶべき存在は、親の側にあります。極端な話ですが、もし、あなたのお子さんが成功していないとしたら、それは親であるあなたのどこかに、失敗する要因があるということです。

本来は、そこを改善しない限りは、上には進みません。

もし、親であるあなたが「子ども以上にこのアカデミーで学ぼう」という意識が高ければ、まずあなたのお子さんは成功すると言っても過言ではありません。

ですが、言うほど簡単なことじゃないんですよ。。。

「親が学ぶ」という事は。。。

6th Phase

夏・春・冬合宿による直接指導

ハラサワの少年サッカー事業の名物ともはや化したサッカー強化合宿ですが、今後は、俺セン少年サッカーアカデミーに取り組みの一つとして行います。

今までと違う点は、合宿までの間もずっと私からの指導を受けた状態で、合宿に参加するという事が起こります。

それは何を意味するのか？

より、濃い直接指導を合宿で受けられる

と、いう事に他なりません。

まあ、その為に私は「少年サッカーの学校を作りたい」と常々思っていたので。

そうじゃないと、伝えたいことが伝えきれないという事もこれまでやってみて分かりました。

なので、「これだけやれば伝えられる」という段階、手段を設定させていただきました。

親の面倒まで見るという、 前代未聞のサッカー学校

それが俺セン少年サッカーアカデミーです。

もちろん、「あなた達親子に確実に成功して欲しい。」と思えば、この方法しかありません。

そして、あなた達親子にとっての最高の指導者とはどんな存在の事を指すと思いますか？

テクニックを教える事が上手い指導者の事でしょうか？

フィジカルトレーニングの権威でしょうか？

戦術眼が以上な戦略家のような指導者でしょうか？

メンタル面をケアする専門家でしょうか？

そういう要素は多少なりとも必要ですが、何よりも大事なこと、それは、

あなた達親子の唯一無二の指導者になれる人間

そういう存在がない限り、多くの親子がサッカーで成功する事はありません。

特に、真実が何なのか情報が錯綜しまくっているこの日本の少年サッカー界では、生き延びることすらままならないほどの、まさに「北斗の拳」のような世界なのですから。

もし、あなた達親子が真の情報、真の指導を受ける事が出来ていないのであれば、この少年サッカーアカデミーで本当のサッカーを学び、強くたくましく、少年サッカー界を生き延びる知識、術を私が授けましょう。

受講費について。

以前、私は「俺 FC」という少年サッカー強化塾を開いていました。

その時は、ただその親子の悩みを解決、改善していくという受け身的なサポートサービスでした。

今回の俺セン少年サッカーアカデミーは以前のそれとは大きく異なります。

私から課題を出しますし、私の指導もどんどん入れていく。

と、いう

ハラサワが必要だと思うものはどんどんこちらから出していく。

と、いうスタイルです。

もちろん、生徒側からの質問、相談、要望も受け入れます。

なので、私の手間としては「俺 FC」の 20 倍ぐらいはかかるんじゃないかと思います。

なので、金額も俺 FC の 20 倍の金額でと言いたいところですが、、

期間は 2009 年 9 月 1 日から 2010 年 8 月 30 日まで

まず、入学金として 5 万円

年間の授業料として 15 万円【教材費 + 合宿代含む】

と、いうことで初年度の学費は 20 万円です。

俺 FC と比較すると、半年で約 3 万円でしたから、金額的には 3 倍ぐらいですか。

ただ、この中には、DVD 教材、合宿【3 泊 4 日】の費用が含まれていますからね。

そう考えると、前とあまり変わらないような費用で、この学校に入る事が出来ます。

とは、言え、20 万円です。決して安い金額ではありません。

とは、言え、巷のサッカースクールに通ったり、本買ったり、DVD 買ったりすれば、年間でこのくらいのお金は出費しているといえは出費していると思います。

なので、いつも私は言っていますが、あなた達自身の好きな方を選んでください。

私は、あなた達に「選択肢」を増やしてあげただけであって、「あっちはダメだからこっちにしろ」とは言っていません。あなたは好きな方を選べます。

これまでの古臭い、センスのある子しか伸びないあの日本式のやり方が好きな人は、そのやり方に年間 20 万円ぐらい出費すればいいし、
これからの時代に求められた、新しいサッカー指導で親子で成功したい方はそっちを選べばよいだけです。

お好きな方をどうぞ。

【初年度なので、嬉しいお知らせです】

さてさて、これを読んでいるあなた達親子には理解してもらえていると思いますが、

成功する人の 3 つの要素は？

そうですね。

勇敢であれ

他と異なれ

一番先であれ

でしたね。

と、言う事でこの俺セン少年サッカーアカデミーも初年度なので、勇敢に、他と異なって、一番先にチャレンジする初年度メンバーには割引サービスをさせていただきます。

もうすでに、合宿に参加してくれたり、DVD を購入してくれている方を対象にこのファイルを送っていますので、これを読んでいる方達は勇敢な方達なので、こうさせていただきます。

入会金 ~~5万円~~ 3万円

授業料 ~~15万円~~ 12万円【教材 DVD + 合宿費込み】

計 15万円です。

教材 DVD は、元からこのアカデミーの教材用として制作したもので、実際は値段がつけられないものなのですが、現在の記念販売価格は 4 万円【近日中に 5 万円に値上がり、最終的には 12 万円になります。】

合宿に関しては、ピジターの方には 6 万円と設定してありますが、ここの部分もこれから合宿はアカデミー生主体の合宿になる為、私のアカデミー生に対しての初回の合宿での金額設定は 3 泊 4 日で 4 万円にしてあります。

そう考えると、月々の授業料はだいたい約 7000 円ぐらいでしょうか。

そこらへんのサッカー学校の週 1 クラスと変わらない値段になってしまいました。。

この値段が高いと思って、サッカー学校にこれ以上払っている人達は相手にしたくないのでこの金額は妥当と言えますね。

私は常々思っているのですが、その対して上達しない近所のサッカー学校にはお金を湯水のようにつぎ込めるけど、こういう他では指導を受ける事が出来ない新しい取り組みにはそれほどお金は支払いたくないんだけど、だけど教わりたい。

そういう、いかにも典型的な日本人的発想の持ち主の方とは、一切関わりたくないで、そういう方は、これまでと同じようにコスプレスクールで頑張ってください。

そういう考えだから、変わらない。という明確な結果がそこに出てる訳ですから。(苦笑)

分析魔の私から言わせていただくと、どう、考えてもそんなやり方じゃ結果が絶対に出ないのに、考えるという事をしないから騙されているのか?多くの人達はその絶対に結果の出ない方法に金銭的にも時間的にも、ずっと投資し続ける。

それは、将来性のない株価の下がり続けている会社の株を「いつかは上がる」と信じ続けて保有しているようなあの状態と同じように私は思えます。

株式の世界ではそのバガバカしい状態の事を「塩漬け」と呼ぶらしいです。

そして、頭の良い投資家達は「塩漬け」などというバカらしいことをせず、「損切り」をして、ちゃんと結果の出る投資に切り替えるのがセオリーのようなのです。

残念ながらあなた達親子は、すでに上がる事のない株券を掴んでいる状態と同じなのです。
あなたは、「損切り」と「塩漬け」のどちらを選択しますか？

ちょっと怖がらせてしまいますが、本当に成功したいとあなた達親子が本気で思っているのであれば、この話だけは絶対に避けて通れない部分です。

実際、すでにあなた達親子は、間違った状況に身を置いてしまっています。

あなたのお子さんの指導者、通っているスクールがもし、「頑張れば夢は叶う」というような、妄想を抱かせているとしたらそれは非常に危険です。先に述べましたが、疑って考えてみてください。

「本当にこのやり方で大丈夫なのか？」

と。

私の少年サッカー指導研究もそこからはじまりました。考えれば考えるほど、現場で指導すればするほど、大会などで戦えば戦うほど、

日本のサッカー指導のセオリーでは、無理だ。

と、いう事がやっぱり出てきてしまいます。私の表現で言うと、日本の 9 割方のクラブ、スクールは「遊び感覚」でサッカーを指導している、と。

しかし、あなた達親子が努力によって本当に世界で通用するような、夢のあるサッカー選手になりたいと思って今も、サッカーを頑張っているのであれば、

現実の中でのあなた達親子の活動は、はっきり言って何も身を結びません。

なぜなら、遊びの世界で頑張ったところで、結果が出るはずがないからです。

もう、すでにあなた達親子の選択は間違っただけの状態にいます。
ここで、あなた達親子の選択肢は2つです。どちらかを選ぶ事になります。

1・そのまま結果も出ないおまごとのような環境で、妄想だけ膨らませて無駄な時間を費やす。【塩漬け】

のか、

2・現状では、絶対に無理な事は理解できるので、今の現状を捨て、誰もやっていない新しい環境に、怖いけど飛び込む。【損切り】

のかは、

自由だーっ!

と、いう事になります。

ですが、

もしかしたら、私のこのアカデミーでもあなた達親子にとっては損切りの対象になるかもしれません。そこは、冷静に考えてみてください。

私は、別にあなた達親子を興奮させて、高額のお金を待ちあげようという、よく夏休み前になるといふところから現れてくる賊のような人間ではありません。

だから、私の事でさえ、あなた達親子には疑ってかかって欲しいのです。

大事な事は、もう一度言いますが、「自分の頭で考え、判断、選択すること」ですから。あなた達親子が成功の道を進めていないのも、そこを怠った事が最大の原因なのです。

株式投資の世界には、「自己責任」という言葉があります。

私は、「儲けても損しても、その売買を決定したのは理由がどうあれ自分にある」という考えだと思っています。

これは、サッカー指導と受ける側の立場で考えれば、

ある指導者やスクールが「この指導を受ければあなたのお子さんはプロになれますよー」と言ったとします。

それを信じてあなた達親子は入会、そして指導を受ける。

そして、まったくといってよい程夢はかなわない。

と、いう流れがあったとします。

まあ、よくある典型的な流れですよ。

これは、その指導者やスクールが騙した事になるのか？

と、いうと、**本当は騙した事にはなりません。**

難しい事を言いますが、この話で「この親子は騙されている」と思った方は、残念ながらどんな指導を受けても無理です。

なぜか？

**いくらウソの情報を流されたとしても、
選択する権利は常にあなた達親子にあるからです。**

強制的にということであれば別ですが、やるもやらないもあなた達親子が決める事です。と、いう事は得をしても損をしても「あなた達親子のせい」なのです。

ここでポイントなのは、「損をした時だけ」ではないという事です。成功しても、それは指導者のおかげではなく、あなた達親子の勇気ある決断のせいで、成功したという事です。指導者というのはそのきっかけに過ぎません。

自己責任の考えのない人間には
成功の道はありません。

あなたには「自己責任」がありますか？

私も、大分有名になってしまったというか、相当の数の親子とやり取りをしてきました。
私がなぜ成功する親子と、そうでない親子を見分けられるか？

それはこの「自己責任の有無」によってです。

最近の日本はどんどんそうになっていますが、

なんかよく分からないけど、

物凄い自分以外のものに依存します。

そういう文化というか、教育というか。この前、私は(社)神奈川県青少年協会の青少年活動
推進員というのをやっているのですが、ある推進員の方が、

「あーあ、もうそんな人達は、大きな地震が来て生き残ったとしても、生き延びる事は
できないね。。。」

と、言っていました。

その話の元となったのは、最近の親は、キャンプに子どもに行かせるにも

「その施設のトイレにはウォシュレットは付いているんでしょうね？」

と、聞いてくるらしいですよ。。。私もさすがに聞いていて呆れるどころではありませんで
した。。。どんだけ、自分以外のものに依存してるんだよ。。。と。

「ありえないだろ、そんな親。」

と、あなたは思ったかもしれませんが。そう思えたならまだまともではあるかなとは思いますが、これは怒らないで聞いてほしいのですが、あなたも親であるならば多少なりともこういう依存心のようなものが強くなっているという事です。

これは、あなたが悪いというよりも、日本がそうってしまった為にどうしようもなくそうになっているというだけです。

ゆとり教育というのが一番分かりやすい例かも知れませんが、一時期は徒競走は手をつないでゴールしろと主張したバカ達のはびこる時代もありました。こんなのは、最も「自己責任を放棄した例」と言っても良いでしょう。

お金が欲しければ、ここは「私なら出来ます。だから騙されたと思ってお金を預けてみてください。」と詐欺師ならやるところですが、私は違います。

金よりも、多くの人達に成功して欲しい。成功してもらうには、きつい現実と戦わない限りは無理だから、「金払うよりもたくましく戦ってくれ」というメッセージの方が強い。

だから、金額の話した後にやたら話しが長引いているのです。しかも説得する方向ではないなんなのかよく分からない話に。(汗)

あなた達親子はもう、騙されてはいけません。他の指導者にも、私にも。

その為に、必要な事、もう言うまでもありませんね。

それは、

自己責任をしっかりと持った生き方をしていく事

これに他なりません。

大金払って何かを教わる前に、まずはこの自己責任を持つ事に全力を注いでください。そうじゃないと、何やっても成功しませんから。

もう、分かったのではないのでしょうか？

「だったら自分自身でやった方が成功するんじゃない」

と、いう事が。その通りです。

当たり前です。その事にすら気づけていなかった事自体を反省すべきだと思います。

子どもの事で考えてください。

靴下をはくのも、
水筒の用意をするのも、
スパイク、ユニフォームの洗濯をして、乾すのも
お昼のおにぎりを用意するのも、

子ども達が自分自身でやれた方が良いに決まってるじゃないですか。

こういうことから「何かに依存しないと何もできない人間」を作っているのですから。

だから、サッカーのチャレンジも誰にも頼らず自分自身でやっていくという選択が一番たくましく、成功した時には大きなものを得られるのは間違いありません。

では、なぜ私がいるのか？私は学校を作るのか？

ここまで本音を書いてしまうと、誰も入学を希望しないでしょうね。(笑)

だって、誰にも頼らないで自分でやるという事が、一番の成功の道なのですから。

では、なぜ私はこのような活動をするのでしょうか？

敢えて言うなら

「さすがに、骨折レベルまでいくと、医者に頼らないと治せない。」

みたいな話がひとつありますね。

私は、つきゆびやねんざなら自力でなんとかするべきだと思うし、私自身もそうやってきました。

後遺症なんて私には全くありません。医者行ってないですけどね。

まあ、それ以上に捻挫などほとんどしませんし。

【捻挫ばかりする子というのも実は自己責任の力がない子である事が多いです。】

ただ、

骨折まで行ってしまうとさすがに「自分自身で治せ」というのは難しいですよ？

私の存在はある種の「少年サッカーの整形外科医」だと思っていただければよいかと。

医者じゃないと治せないレベルの状態にいる親子には、いきなり自力でなんとかしろ。というのは無理ですから。こういう存在も必要だという事です。

また、私のような指導者がまだ日本にはほとんどいません。

そうすると、情報もウソだらけで何が何なのか分からない状況にある中、それは内戦の激しい国で鉄砲の弾が飛び交っているような状態とも言えます。

ケガを治すのもそうですが、そんな危険な環境で「ケガをしない術」を指導する立場としては必要なのかな。という部分もあります。

実際、いちいち骨折してから来ないでもらいたいですからね。それよりも、私が望む事は、あなた達親子が自己責任でもたくましくそういう大けがをしない正当な道をしっかり選択して成功してくれる事ですから。

サッカーを知らない親の方であれば、この世界でたくましく生きる術をはじめから持つと言う事は難しいのではないのでしょうか。

それなので、私が養成学校を作ったと思ってください。

だから、「親の面倒も見ます」と書いたのです。

なによりも、問題があるのは子どもではなく親の側なのでから。

親が変われば、子も変わります。この言葉は肝に銘じてください。

【今回だけ大きな特典を2つ】

と、いう事で話が長くなりましたが、そんな私の想いの詰まった俺セン少年サッカーアカデミーに入学した方には今だけの特典を用意させていただきました。

その1:先行的に入学できる。「期間は2009年9月1日」となっていたましたが、その前にも入学する事が出来ます。つまり、最大約3か月授業料が無料ということです。

そして、この夏休みはアカデミーの期間に入っていませんが、夏休みに合宿の権利を使う事もできるという事です。

さの2:合宿の1日延長指導無料特典です。

なので、合宿に同じ金額で4泊5日できるという事です。

ここで、合宿についての補足ですが、この合宿の権利は夏・冬・春の好きなところで受ける事ができます。

例えば、夏に受けて冬また受けたいという場合は別料金になりますが、アカデミー生は、かなり格安の金額で参加できます。

【3泊4日 25000円 1日延長する場合は +5000円】

おそらく、合宿のビジターの参加料金は、日に日に上がる事はあっても下がる事はありません。なので、この金額での参加は、アカデミー生だけの特権になります。

と、おいしい話ばかりではないので、ちょっときびしいお話をさせていただきます。

それは、

誰もが俺セン少年サッカーアカデミーには入学はできない。

と、いう事です。

申し訳ございませんが、テストを受けていただいて、合格とこちらで判定した方を受け入れる事にさせていただきます。

これには大きな理由があります。まずは、月会費換算がいくら巷のサッカースクールより安いといえども、金額的に考えれば10万円を越える出費であるという事です。

それなりの覚悟でこのアカデミーに入らない限り、お互いにとって絶対良い結果にならない事は明らかです。

なにも、喧嘩することはありません。

私の主旨・理念に賛同していただいて、共に向上していけるような立場で、この取り組みに参加してくれる親子だけでやっていきたいので、ご理解よろしくをお願いします。

とは、言え、不合格だったとしてもそれは「成功しない烙印」ではありません。

パズルががっちりハマったかのように、完全に一致した人達とやっていきたいだけであって、不合格というのは、「私とはそんなに今現在は考え方が一致していない」程度で考えてください。

別に私は神様じゃないので、この取り組み以外にも良い取り組みはあると思います。

ただ、私が「合格」と判定させた方には、自信を持ってこの取り組みで、ありえない高みまで指導したいと思いますので、よろしくをお願いします。

申し込み方法。

申し込みは、

aroaha18@ma.scn-net.ne.jp

宛に、メールタイトルを「俺セン少年サッカーアカデミー 入学希望」として

- ・ 氏名
- ・ ふりがな
- ・ 住所
- ・ 電話番号
- ・ 生年月日
- ・ 職業
- ・ 受講に向けて一言

を本文に記載の上、送信してください。テストを配信させていただきます。

金額的には、行ってユニフォーム着てゲームやるだけのサッカースクール1年分と大差ありません。

当たり前ですが、それ以上の価値は約束します。

いや、サッカースクール6年分の内容と比較してもらってもいい。

それ以上のものは余裕で提供できると思いますので。

でも、こっそり本音を言ってしまうと、そんなものと比較してほしくもありません。

「エリート養成的なサッカー学校を作る」と公言して数年が経ちますが、いよいよその第一歩が始まるのです。

テーマパークと化してもはや機能していないサッカースクールに金を払うことがどれだけもったいないことなのかをアカデミー生に実感させることが、個人的なひとつの目標だったりもします(笑)。

最後に。

厳しい時代こそ、じっと耐えて自分を磨く時代である。
勉強熱心な人ほど、そういうんなところで耳にしたいと思います。

これは真実ですが、私はちょっと違う風に考えています。

「自分のことは死ぬまで全力で磨き続けやがれ」

時代が厳しいから自分磨きでもするか、ではダメなのです。

どんな時代でも変わらず自分を磨き続けるからこそ、どんな時代でも変わらず人様から頼りにされ、支持され、ともに成功していくことができるのです。

今回のこのアカデミーは、その自分磨きのきっかけでありスタートである。

そんな位置づけになれば嬉しいなあと思っています。

だからこそ少人数で、ちょっと必要十分以上かなという内容を提供することにしました。

自分を磨き、成功し、少年サッカー親子も喜び、感謝され、しかもやっぱり自分の悩みも解決できる。

文字にして確信しましたが、こんな美味しい機会はそうないでしょう（笑）

私が「最初ほど安い」を実践する男であることは有名だと思いますけど、ご多分にもれず今回もそうなるはずです。

そもそもこのアカデミー自体、同じ内容での次回募集があるかは未定です。

とにかく、今このアカデミーに何となくではあるけれど、何かを感じている場合。一歩踏み出してみてください。

必ずや、それは新たな自分の第一歩に、真の成功への第一歩になることでしょう。ありきたりで申し訳ないですが、もし後悔というものがあるとしたら、それは一歩踏み出さなかったことへの後悔、なのではないかなと思います。

それでは、長くなりましたが、この辺で。

読むのが大変だったと思います。

でも、読んでくれてありがとうございました。

また合宿の方でお会いできることを楽しみにしています！

俺セン少年サッカーアカデミー ハラサワ

追伸：当初、今回はかなりニーズ（応募）が少ない講座になると予想していたのですが、あれもこれもとやって価格も含めた講座の全体像が出来上がって見たら、案外応募がありそうなものに仕上がってしまいました。

人数はこちらで自由にコントロールできるので私の限界を超えるということはありませんが、それよりももしかしたら、あっという間に定員になってしまうかもしれません。そうなったらごめんなさい。

まあ、見事合格してアカデミー生になれた方は、1年後、破格だったと言わせてみせますので、まあ私を試すくらいの気持ちでご参加くださいませ。